

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-22-149
地域資源名	東京染小紋	認定日	平成22年10月5日
地域	東京都新宿区	所管省庁	経済産業省

## 事業名:東京染小紋を使ったビジネス向け新商品ブランド「粋」の開発

会社名:有限会社廣瀬染工場

所在地:東京都新宿区中落合4-32-5

連絡先:TEL:03-3951-2155  
FAX:03-3951-2155

H P: <http://komonhirose.co.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

東京染小紋の歴史は室町時代に始まり、主に武士の袴として使われてきた。江戸時代になると町民の間にも広がり、「粋」という言葉が最もよく似合う、独特の発展を遂げてきた。しかし近年では、着物需要の低下による販売不振および職人の高齢化や後継者不足による影響から、400年近く続いてきた東京染小紋の高い染色技術が失われてしまう事が懸念されている。

今回の事業では、新ブランド「粋」を立ち上げて、東京染小紋を使ったビジネス用モバイルグッズ「iPhoneケース&壁紙」「iPadケース&壁紙」「パソコン用ビジネスバッグ」等を開発し、30代のビジネスマン・キャリアウーマンの需要を開拓する。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

和風の同商品では、「更紗」や「印傳」などを使ったものが開発されているが、本ブランド「粋」の商品は、東京染小紋の「粋」というイメージを活かした商品であり、ビジネスシーンに良く似合う商品として、類似商品との差別化を図る。

#### ◆市場性

iPhone、iPadともに販売台数は年々増加傾向にある。またビジネスバッグも、景気に多少左右されるが、販売数は堅調に推移しており、今後の市場拡大が期待できる。

#### ◆販路

首都圏のセレクトショップ、大型雑貨店、百貨店など、ブランドコンセプトが伝わりやすい販路を選び、ホームページ、雑誌、展示会などを活用して、ブランドイメージを重視したPRを行う。

### 地域資源における関係事業者との連携

落合地域の染色業者で行われているイベント「染の小道」に参加し、本事業を通じて東京染小紋に触れた新しい顧客層を対象に地元の染色関連企業と連携して、着物を着て参加できる「お茶会」「落語会」などを開催する。この取組を通じて、東京染小紋をはじめとした着物の良さを感じてもらうことで、落合地域へ新しい顧客を呼び込む。



【染付け作業の様子】



【両面染め】



【東京染小紋の柄】